

安藤寿康氏の成果発表に当たって

遺伝と教育グループ 安藤寿康

今回成果発表する安藤寿康は、本研究センター遺伝と教育班のリーダーです。私たちグループは双生児法を用いて学業成績や認知能力とその成長に関わる環境要因との間の遺伝と環境の関係を分析しましたが、この研究において、特に昨今、大きな社会問題となっている子どもの学業成績と家庭の社会経済的な状況との関係を行動遺伝学的に分析し、通念とやや異なる興味深い成果を得ました。今回はこの成果を発表します。